

特別展「ヨーロッパの宝石箱 リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展」の開催について

〔令和2年8月19日〕
文化芸術課

1 要 旨

広島県立美術館において、令和2年9月18日（金）から11月29日（日）までの間、特別展「ヨーロッパの宝石箱 リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展」を開催する。

2 特別展の概要

オーストリアとスイスには生まれた小国、リヒテンシュタインの君主であるリヒテンシュタイン侯爵家は、優れた美術品収集を一族の榮譽とする家訓を掲げ、名品の収集に力を注いできた。そのコレクションは、その華麗さから宝石箱にもたとえられる。

このコレクションの中から、本展では、侯爵家秘蔵の油彩画や、東洋と西洋の交流の歴史を示す陶磁器など、合わせて126点を展示し、宮廷を飾った絵画と陶磁器の共演を楽しんでいただく。

(1) 会 期 9月18日（金）から11月29日（日）まで（73日間、会期中無休）

(2) 開館時間 9：00～17：00（金曜日は19：00まで開館、9月18日（金）は10：00開場、入場は閉館の30分前まで）

(3) 入館料 一般1,300円（1,100円）

高・大学生1,000円（800円）

小・中学生600円（400円）

※（ ）内は前売り・20名以上の団体料金

3 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

来館者に対し、入館時の体温確認、マスクの着用、手指アルコール消毒、展示室内でのソーシャルディスタンスの確保を依頼することに加え、60～80名の入場者を目安に入場制限を行うほか、AIカメラを活用して混雑状況を「広島県立美術館HP」や広島県観光HP「ひろしま観光ナビ」でリアルタイムに発信（8月19日から運用）することで、安心して来館できる環境を提供する。

4 縮景園及び他美術館との連携

本展入館券の提示により、縮景園に100円で入園できる。

また、本展会期中、広島市現代美術館、ひろしま美術館及び広島県立美術館の3館で相互割引を実施する。（3館のいずれかの特別展チケット（半券可）の提示で、当日料金を100円割引）

ヨーロッパの宝石箱

リヒテンシュタイン

侯爵家の至宝展



フェルディナント・ゲオルク・ツァルトミュラー 《磁器の花瓶の花、燭台、銀器》 1839年
 © LIECHTENSTEIN, The Princely Collections, Vaduz-Vienna

2020(令和2)年9月18日|金|—11月29日|日|

会期中無休 開館時間／9:00～17:00(金曜日は19:00まで開館) ※入場は閉館の30分前まで ※9月18日は10時開場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため来館者の多い場合は入場制限を行う場合があります

料金／一般|1,300(1,100)円 高・大学生|1,000(800)円 小・中学生|600(400)円

○()内は前売り20名以上の団体料金 ○学生券をご購入、ご入場の際は、学生証のご提示をお願いします。○身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。

前売券販売所／広島県立美術館、セブン・イレブン(085-087)、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画廊・画材店、ゆめタウン広島、中国新聞社読者広報部、中国新聞各販売所(取り寄せ)など

主催／広島県立美術館、中国新聞社、中国放送、イズミテクノ 後援／オーストリア大使館、オーストリア文化フォーラム、在日スイス大使館、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMはつかい76.1MHz、FM東広島89.7MHz 協賛／YKK AP、日本ヒルティ、ライプアートのブックス 広島展協賛／大和証券、大田鋼管、広島県信用組合 一般財団法人ケンシン地域振興財団 協力／全日本空輸、日本通運、日本リヒテンシュタイン協会

企画協力／Bankamura、TNCプロジェクト



ワンコイン絵景園

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22
Tel: 082-221-6246 Fax: 082-223-1444
URL: <http://www.hpam.jp/>

ヨーロッパの宝石箱

リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展

オーストリアとスイスにはさまれた小国、

リヒテンシュタイン。同国の君主であるリヒテンシュタイン侯爵

家は、優れた美術品収集を一族の榮譽とする家訓を掲げ、名品の収集に力を注いできました。そのコレクションの煌めくような華麗さは、宝石箱にもたとえられます。本展では、ルーベンスやクラナハ(父)、ヤン・ブリューゲル(父)を含む侯爵家秘蔵の油彩画と、東洋と西洋の交流の歴史を示す陶磁器など、合わせて126点を展示します。宮廷空間を優美に飾った、絵画と陶磁器の共演をお楽しみください。



ヨーゼフ・ノイグハウアー 《リヒテンシュタイン侯フランツ1世、8歳の肖像》 1861年



ペテル・パウル・ルーベンスと工房 《ベルセウスとアンドロメダ》 1622年以降



ヤン・ブリューゲル(父) 《市場への道》 1604年



ルーカス・クラナハ(父) 《聖バルバラ》 1520年以降



グイド・レニー 《読書する福音書記者聖ヨハネ》 1640年頃

中国・景德鎮窯、金属装飾：
イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト
《青磁金具付大壺》
磁器：清王朝(1644-1912年)、
金属装飾：1760-70年頃



中国の磁器工房、
絵付：イグナーツ・ブライスラー
《黒絵グルメシアン母子置物》
磁器：康熙年間(1662-1723年)、
絵付：1725年頃



ウィーン窯、帝国磁器製作所ゾルゲンタール時代、
フェルディナント・エーベンバルガー
《金地薔薇文カップと受皿》 1798年頃



日本・有田窯、金属装飾：イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト
《青磁絵風雲文金具付蓋物》
磁器：1690-1710年代、金属装飾：1775-1785年

関連イベント

■記念講演会 (共催：広島県立美術館友の会)

変貌する陶磁器 —東西のコラボレーション

9月26日(土) 13:30~15:00 [開場13:00]

講師 | 鈴木 由紀夫 (本展監修者、佐賀県立九州陶磁文化館館長)

会場 | 地階講堂

※聴講無料、要事前申込 [Tel.082-221-6246 (当館)]、先着60名

■スライドトーク

10月2日(金)、10月23日(金)、11月6日(金)

16:00~16:30 (開場15:30)

10月11日(日)、11月1日(日)、11月15日(日)

15:00~15:30 (開場14:30)

講師 | 山下寿水 (当館主任学芸員)、岡地智子 (当館学芸員)、森万由子 (当館学芸員)

会場 | 地階講堂

※聴講無料、要事前申込 [Tel.082-221-6246 (当館)]、先着60名

■インスタライブ配信

当館Instagramから

ギャラリートークを配信



■音声ガイド

ナビゲーター | 小泉孝太郎 (俳優)

貸出価格：600円(税込) 収録時間：35分

県美×現美×ひろ美 相互割引

本展会期中、広島市現代美術館、ひろしま美術館いずれかの特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、本展当日料金より100円割引。詳しくは各館にお問い合わせください。※1枚につき1名様限り、他の割引との併用はできません。

〒730-0014 広島市中区上鞆町2-22
Tel: 082-221-6246 Fax: 082-223-1444
URL: <http://www.hpam.jp/>



・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m
・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線で「縮景園前」下車約20m
・ひろしまめいおる〜ふ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)「県立美術館前」下車約80m

御来館の皆さまへ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策を行っています。ご理解と協力をお願いします。

次に該当するお客様は、入館をご遠慮ください。
発熱や、軽度であっても咳、のどの痛みなどの
症状がある方

【ご協力のお願い】

- マスク着用 ○手指のアルコール消毒 ○咳エチケット
- 会話は控えめにし、特に大声での会話は行わないでください。
- 人と人との接触を避けるため、できるだけ2mの距離を空けてください。
- 来館者が多い場合は、入場制限を行う場合があります。